

2014年度 大分トリニータ後援会 事業実績

1 概要

後援会は、新たに1支部（明治安田生命支部）が設立され、最終的に会員数4,673名、会費収入19,169,000円となり、大分フットボールクラブ（以下大分FC）へ14,000,000円の財政支援を行いました。しかしながら昨年の設立以来最高額の財政支援金額や当初目標としていた16,500,000円の財政支援に対して未達に終わりました。会員数のおよそ60%にあたる2,795名が支部所属会員であり、後援会安定会員数の確保に向けた大きな力となっています。その一方で、ほとんど活動のできていない支部のあることも事実です。

2 後援会支部活動について

2014年6月に職域支部として明治安田生命支部が発足し、地域支部17支部、職域支部13部となり、30支部となりました。

3 選手会とタイアップした主な実施イベント

1月19日	佐伯支部イベント	木島選手、松本怜選手
2月 8日	豊後大野支部イベント	土岐田選手、キム選手
2月23日	監督・選手激励会	田坂監督、全選手
3月22日	大分南支部イベント	上福元選手、為田選手
4月 6日	佐伯支部イベント	後藤選手、松本昌選手
5月19日	大分東支部イベント	若狭選手、為田選手
8月 1日	中津市役所支部イベント	阪田選手、木村選手
8月 2日	国東支部イベント	(大雨のため中止)
10月11日	別府亀川ニータン支部イベント	カン選手、ジョナサン選手

4 その他の主な後援会PR活動、イベント

ダイハツ九州他スポンサー企業イベント、商業施設でのイベント、ファン感謝デー等の多くのイベント、支部主催のPR活動を行ってきました。

5 各支部による観戦バスツアー（助成金分以外も含む）

3月 9日	佐伯支部
3月16日	佐伯支部
3月22日	大分銀行支部
4月13日	佐伯支部
4月29日	豊後大野支部（長崎アウェー）
5月18日	佐伯支部
6月 7日	明治安田生命支部

6月 7日 新別府病院支部
6月 7日 中津市役所支部
7月 5日 佐伯支部
7月26日 豊後大野支部（北九州アウェー）
8月10日 佐伯支部
8月24日 玖珠九重支部
9月 6日 佐伯支部
9月 6日 国東支部
9月 6日 津久見支部
9月28日 佐伯支部
9月28日 杵築支部
10月26日 佐伯支部
11月 4日 佐伯支部

6 後援会入会推進活動

- ・2014年監督・選手激励会開催
- ・スタジアムでの入会促進チラシの配布ならびにブースでの入会事務
- ・大分総力戦への協力
- ・ハーフタイム抽選会の拡大

(総括)

後援会各支部の協力に加え、新たな支部も立ち上がり、30支部になったものの、活動が休止状態となっている支部への働きかけが不十分に終わった。今後は、引き続き新たな会員獲得のため新支部設立を目指すとともに、既存支部への積極的活動の促進、休止支部のテコ入れが不可欠である。また、大分FCが展開するホームタウン活動と連携をとり、大分FC、各自治体、各後援会支部が参加・協力するイベントを実施し、会員増、大分トリニータへの支援増を実現していきたい。大分FCはクラブライセンス制度承認への債務超過の解消には目途が立ったものの、まだまだ経営基盤は脆弱であり、財政支援金の拡大が必要である。さらにそのためにも、各支部、各会員と選手やチームとのふれあいを増やしながらか、共に支えていることが認識できるような取り組みを増やせるような組織体制になれるよう努めていかなければならない。引き続き、各支部、各会員におかれましては、大分FC支援の輪を広げる活動の積極的な展開をお願いいたします。

以上